

日 時	タイトル名	場所・座席	料 金	チケット 発売場所	未就 学児
7/4 (日)	開演14:00 (開場13:30) 第89回日本音楽コンクール受賞者 発表演奏会 大和郡山公演	大ホール 全席指定	一般2,000円 学生1,000円 ※座席は一定の間隔を 空けて販売します。	発売中 ホ □ ぴ e+	×
このコンクールはクラシック界の登竜門として知られており、我が国の若き演奏家の水準は世界的にも最高のレベルにあります。これから世界にはばたこうとしている受賞者による演奏を是非この機会にお聴きください。 出演：西本 葵 (ホルン)、小林 啓倫 (バリトン)、山縣 美季 (ピアノ)、北川 千紗 (バイオリン)					
7/24 (土)	開演14:00 (開場13:30) 奈良フィルサロンコンサート 音楽の土曜日 vol.182 ~マリンバで彩る夏のひととき~	レセプション ホール 全席自由	2,000円	発売中 ホ ※定員の50人になり次第 締切。	×
出演：西川 夏代 (マリンバ)、樽井 美咲 (マリンバ) 曲目：チャルダッシュ/モンティ、プリנק・プランク・プルンク/アンダーソン、リバーダンス/ビル・ウィーラン ほか					
9/5 (日)	開演13:00 (開場12:30) 2021年 カムカムミニキーナ Vol.71 「サナギ」	大ホール 全席指定	5,000円 ※座席は一定の間隔を 空けて販売します。	7/10(土)10:00~発売 ※メイトの会先行発売は 7月8日(木)10時~。 ※発売初日の電話予約は いずれも13時~。 ホ □ ぴ e+	×
作・演出・出演：松村武 出演：八嶋 智人、藤田 記子 ほか					

※チケット欄の記号=発売場所 □:DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 □:ローソンチケット ぴ:チケットぴあ e+:イープラス



市長てくてく城下町 190  
それから300年！

大和郡市長 上田 清

享保9(1724)年8月1日、柳澤吉里は江戸の郡山藩邸を出発し、品川で臨時雇393人を解任、残り736人とともに東海道を「上った」。

道中の食事は料理人によってつくられたので、調理の道具や材料は長持13棹(さお)にもなったという。

最難所の大井川では川越えに2,215人を雇い、金22両余を要するなど、道中の経費は金591両にのぼったが、さらに藩士には道中費用(出張手当)が支給されたので、総経費は相当額になったのではないと思われる。

一行は8月13日郡山に到着。柳澤家の前任地甲府からは家臣やその家族5,286人がすでに郡山の地に足を踏み入れていた。

金魚もこのとき伝来したという…。

『ふるさと大和郡山歴史事典』より

江戸時代、江戸から上方(京都や大坂など)へ行くことを「上る」といい、その反対は「下る」と言いました。今はその逆ですが。

上方から江戸に運ばれる上等な酒などは「下り物」として喜ばれる一方、江戸に運ばれることがないものは「下らない！」…日ごろ私たちが当たり前に使っている言葉の語源だとか。

それはともかく、今から3年後の令和6(2024)年、大和郡山市は70歳の誕生日を迎えますが、上述のとおり、柳澤吉里侯の郡山入部と金魚伝来300年という、大きな節目も同時に迎えることとなります。

そこで今後、準備を始めていきたいと思いますが、コロナ禍を乗り越えた先、郡山の未来につながる力強い1年とするために、市民の皆様から是非、アイデアを募りたいと考えていますので、よろしく願いいたします。

力を合わせて前へ！夏の俳句です。

金魚売 露地深く来て 汗拭ふ 加藤楸邨